

提案書評価基準

(1) 評価方法

評価委員 1 人あたり 246 点満点とし、下記評価項目について評価を行い、合計得点の高い者を特定する。

(2) 評価点が同点の場合の措置

評価委員の採点の合計点数が同点の場合、次の順序で上位の提案をプロポーザルの上位者とする。

ア 加重倍率が 5 の項目の合計得点が上位の者

イ 5 点の評価点項目が多い者

ウ 加重倍率が 5 の項目に 2 点以下の評価点が無い者

なお、点数が 150 点未満の場合、または「2 本システムのコンセプトに対する提案内容」の評価項目に 1 評価をした委員があった場合、当該提案は採用しない。

(246 点満点)

順番	評価項目	評価の着眼点	点数	倍率	満点
			良い > 普通 > 良くない		
1 実施体制及び業務趣旨の理解等(配点:50点)					
1.1	人員体制	業務を遂行するのに十分な人員・組織体制およびスケジュールが、具体性・実現性を持って提案されているか。	5・4・3・2・1	4	20
1.2	本業務趣旨の理解	本業務の背景と目的を踏まえ、本業務の趣旨を理解した提案内容、取組方針となっているか。	5・4・3・2・1	3	15
1.3	意欲	本業務に対する姿勢が適切で、意欲が感じられるか。	5・4・3・2・1	3	15
2 本システムのコンセプトに対する提案内容(配点:175点)					
2.1	操作性・現場負担の軽減	・現場職員が迅速に撮影・送信できるか。 ・特別な準備や複雑な操作が不要であるか。	5・4・3・2・1	10	50
2.2	映像の情報価値(鮮明度・位置情報)	・暗所対応や手ブレ補正で災害状況を正確に把握できる画質か。 ・撮影場所の位置情報が正確で、地図上で容易に確認できるか。	5・4・3・2・1	9	45
2.3	映像管理・共有のしやすさ	・本部で複数映像を同時に5画面以上表示できるか。 ・過去映像の検索・再生が容易か。	5・4・3・2・1	5	25
2.4	映像の即時性・バックアップ手段	・LTE回線に接続してデータを転送できるか。 ・代替手段(Wi-Fi接続、ローカル録画)があるか。	5・4・3・2・1	2	10
2.5	映像伝送の効率性・リアルタイム性	・データ圧縮技術を有するか。 ・遅延が発生した場合の通信速度表示や通知等、本部で状況を把握できる仕組みがあるか。	5・4・3・2・1	2	10
2.6	運用体制・サポート	・災害・障害発生時等の緊急時における機器の継続運用を確保するための保守・サポート体制の充実度 ・導入後の研修やマニュアル整備、バックアップ体制があるか。	5・4・3・2・1	7	35
3 業務実績(配点:15点)					
3.1	業務実績	過去のシステム構築実績や、自治体をはじめ国内外の企業等への受注実績など、本業務の実績に寄与する事業実績を有しているか。	5・4・3・2・1	3	15
4 企業としての取組(配点:6点)					
4.1	ワークライフバランス・障害者雇用、健康経営に関する取組	次の項目を満たしているか(1つ満たすごとに1点を加算) 全項目満たすと6点となる。 □ 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定(従業員101人未満の場合のみ加算) □ 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定(従業員101人未満の場合のみ加算) □ 次世代育成支援対策推進法による認定(くるみんマーク)、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定、又はよこはまグッドバランス賞の認定のいずれかを取得 □ 若者雇用促進法に基づくユースエール認定の取得 □ 障害者雇用促進法に基づく法定雇用率2.5%の達成 ※達成している(従業員40.0人以上) □ 健康経営銘柄、健康経営優良法人(大規模法人中・小規模法人)の取得、又は、横浜健康経営認証のAAAクラス若しくはAAクラスの認証	項目を満たすごとに1点を加算 全項目満たすと6点	1	6
合 計					246